

# 腹腔鏡下胆嚢摘出術 治療計画表

患者 殿

主治医

担当看護師

担当理学療法士

担当薬剤師

担当管理栄養士

| 日付   | 手術前日  |  | 手術当日  |  | 術後1日目   | 術後2日目   | 術後3日目   |
|------|---|--|---|--|---|---|---|
|      | 手術前日  |  | 手術まで  | 手術後  |   |   |   |
| 到達目標 | 手術に臨むための身体的、精神的準備が整っている   |  |   | 苦痛のコントロールができる<br>合併症が起きない  | 歩行が出来る<br>食事が開始出来る  | 食事を5割以上食べる<br>事が出来る   | 退院後の生活に不安がない  |
| 治療   | 呼吸の訓練をします<br>禁煙です  | 朝から点滴を始めます  | 24時間点滴をします <br>抗生剤(1回) <br>酸素吸入をします <br>痛みがあれば、声をおかけください | 点滴2本で終了です <br>酸素投与を中止します(朝6時)<br>傷部のガーゼが汚れていれば交換します | 点滴なし<br>抗生剤なし<br>回診時にお腹の管を抜きます  |   |  |
| 内服   | 持参薬は中止薬以外は続行して下さい<br>眠れない時は、眠剤をお渡しします<br>21時に下剤を飲みます  |  |   |    | 持参薬を再開します<br>抗凝固剤服用の方は、医師確認後にお声をかけます  |   |   |
| 検査   |   |             |   |   | 血液検査<br>X-P検査   |   | 必要時血液検査をします   |
| 検温   | 定時(10時もしくは14時、20時)  | 定時と手術前   | 手術後30分、1時間後、2時間後  | 6時、定時  | 定時  |   |   |
| 安静度  | 自由です  |  | 2時間後、以後適時<br>ベッド上で安静です<br>深部静脈血栓予防策をします   | 歩行できたら予防策を解除<br>します  | 自由です  | 自由です  | 自由です  |
| 清潔   | 手術部位を清潔にするため、お臍をきれいにし、入浴します   | 手術までに、爪を切り、化粧などは落としてください   |    | 洗面、歯磨きをお手伝いします<br>身体を拭きます  |   | 傷口にシールを貼り、シャワー浴ができます  |   |
| 排泄   | 21時に下剤を飲みます   |  | 導尿管は手術室で入れます  | 導尿管を抜きます(9時)<br>管を抜いた後は回数でお聞きします   |  |   |   |
| 食事   | 夕食まで飲食自由です。<br>水分は21時まで、それ以後は絶飲食です  | 絶飲食       | お腹の動きを確認後、術後6時間後から水分をとることができます  | 朝から全粥食、昼から希望食です  | 朝から希望食  | 希望食  |   |
| その他  | 麻酔科医師の診察があります<br>手術室の看護師より説明があります   |           | 手術後の説明があります   |   |  | 早期退院可、退院後の生活について説明します<br>必要があれば栄養指導があります<br>退院療養計画書、診察券をお渡しします                            |   |